# 26/27競技規則改正について

リンク
**2026/27競技規則改正　概要**

## スローイン ゴールキック

カウントが始まります

26/27 改正

25/26で 改正済→

| | | | |
|---|---|---|---|
| スローイン | 5秒 | 不当に遅らせている場合<br>※手で保持しているかは関係ない | 相手チームのスローイン |
| ゴールキック | | | 相手チームのコーナーキック |
| GKが手でコントロール | ８秒<br>※カウントは５秒から | 確実にコントロールをしたと判断してから<br>※相手チームがいて、プレイできない場合はカウントしない場合もある | |
| コーナーキック | カウント無 | ※ 過度に再開を臆されたと判断された場合警告の可能性 | |
| フリーキック | | | |

次のように意図的に再開を遅らせている場合でもカウントダウンを開始することがある
・ボールをゆっくり取りに行く・スローインの時に正しくない位置から投げようとする
・ゴールキックの時にボールを正しくない位置に置く（ラインにかかっていない等）

## アドバンテージ

反則だけでなく、再開にも適用されることになりました

プレーの再開（フリーキック、スローイン、ゴールキック等）を正しく行われなかったものの相手チームがボールを保持した場合→アドバンテージを適用できる

【参考例】
・ファウルスローされたボールが相手チームに渡り、攻撃のチャンスとなれば、アドバンテージが適用される。

・ゴールキックを続けて２回触った（従来は相手チームの間接フリーキックとなる）、ボールが動いたまま再開された場面で、そのボールが相手選手によって大きな攻撃のチャンスになる場合、アドバンテージを適用する。

## ペナルティキック

キッカーが偶発的に両足でボールを蹴った場合
または キックした直後にボールが蹴っていない方の足または脚に触れた場合

2度触りについて明確になりました

【他 参考】キッカーとキーパーが同時に反則した場合の必然的なキッカーへの警告することはなくなりました

| けられたボールが…？ | どうなる…？ |
|---|---|
| ゴールに入った場合 | キックは再び行われる |
| ゴールに入らなかった場合 | キックは失敗として記録 |

※意図的なキッカーのダブルタッチは間接フリーキックです

## 適用しない項目

| | | |
|---|---|---|
| 第3条 | 交代時に退く競技者が10秒以内に競技のフィールドの外に出なかった場合<br>交代要員の入場を１分経過した後のアウトオブプレー時とする | ゴールキーパには適用外、またフィールドプレイヤーは8人制サッカーではインプレー中を含めて自由な交代のため適用無し |
| | キャプテンオンリー | 4種では適用無し |
| 第5条 | フィールドで負傷の程度の判断や治療を受けた競技者、または負傷によりプレーが停止された、またはプレーの再開が遅れる場合、負傷した競技者はフィールドから離れプレー再開後１分後主審の許可により入場することができる | 4種では、安全の観点から負傷の対応は素早く行う必要があるため。また自由な交代のため、負傷者が協議のフィールドから退出した後すぐにインプレー中であっても他の競技者を補充できるため適用無し。<br>但し、ベンチスタッフが競技のフィールドに入ったり負傷者が交代しない場合は一部の例外を除き、一度競技のフィールドの外に出て、プレー再開後主審の許可で復帰する（変更無し） |
| | 審判団にボディカメラを提供することができる | 少年連盟では行わないため対象無し |
| 第6条 | VAR | 4種では適用無し |